
【板挟みな分かち愛4】






まっ…!!
待って――
ジリ…
くるみっ!!
!!!
…う
あ…

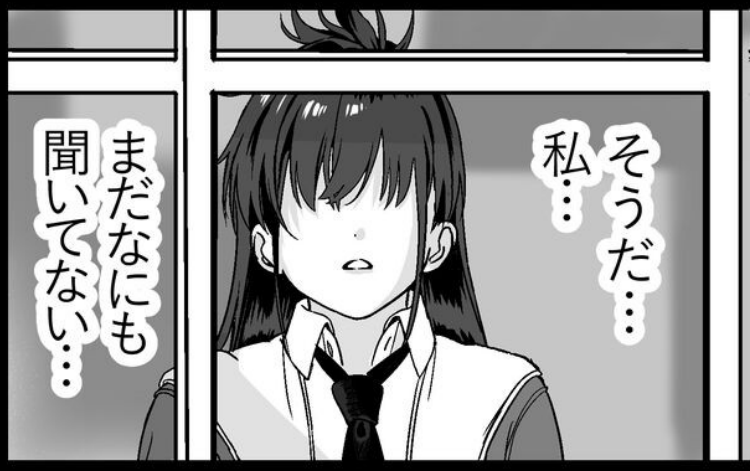

……
だかあ他の人に
移り気される心配
なんかしないし
例え飽きられても
努力不足だって
思えるから…
あんなこと
言ってたのに
現実になると
こんなに辛い
なんてね…





そうだ…
私…

まだなにも
聞いてない…





最近勝人くん…だけど
から感じてた　何か思い
違和感のこと…　悩んでた…

…浮気を
隠してたようには
感じなかった…



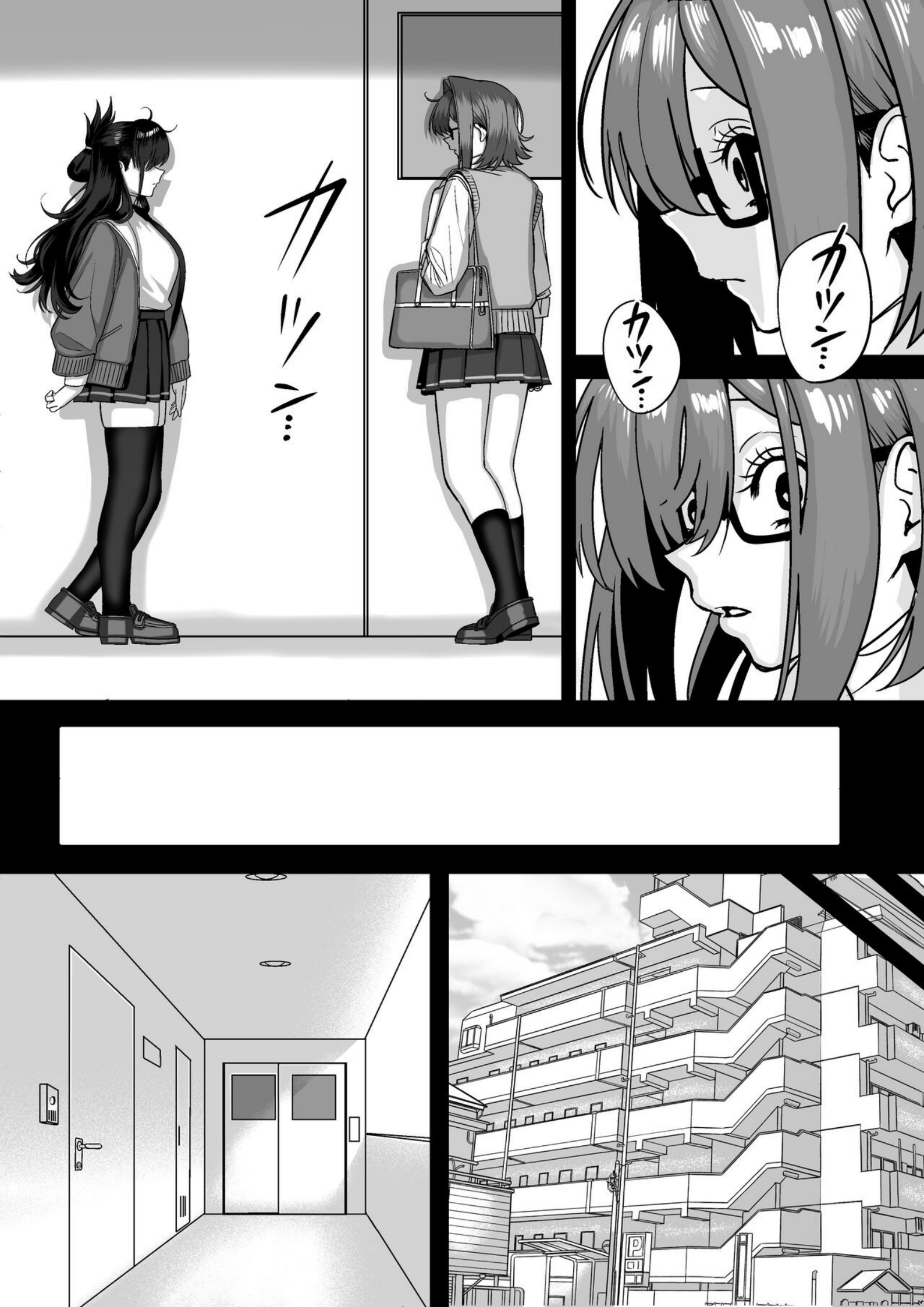
…そうだ…
答えが
なんにせよ…
まずは私の知ってる
勝人くんを
信じてみないと…

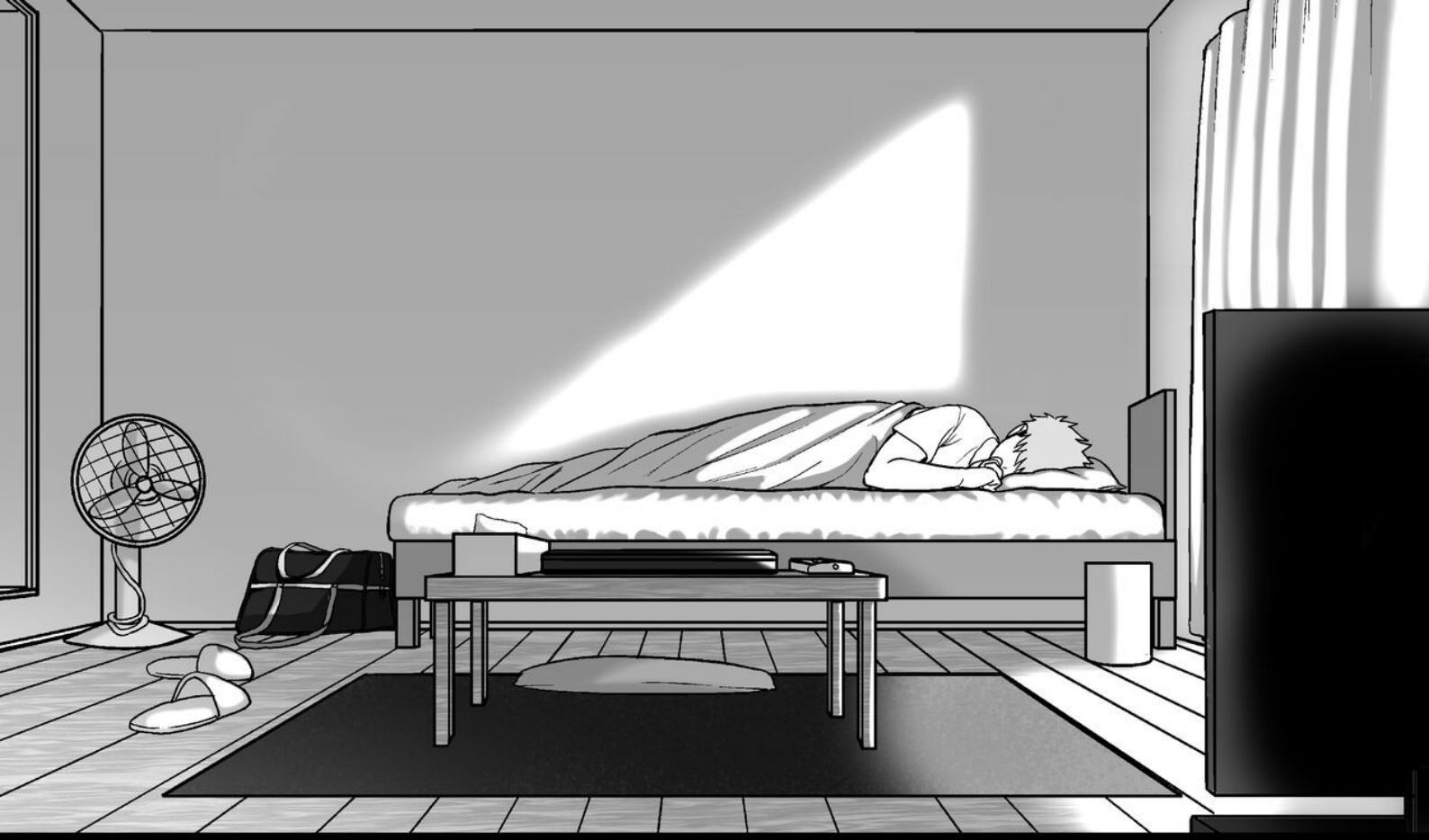


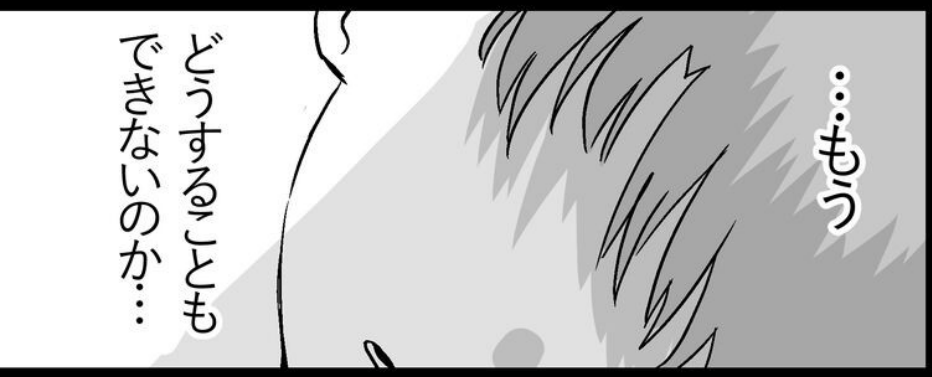




……


カツン…
カツン…
カツン…




…もう
どうすることも
できないのか…

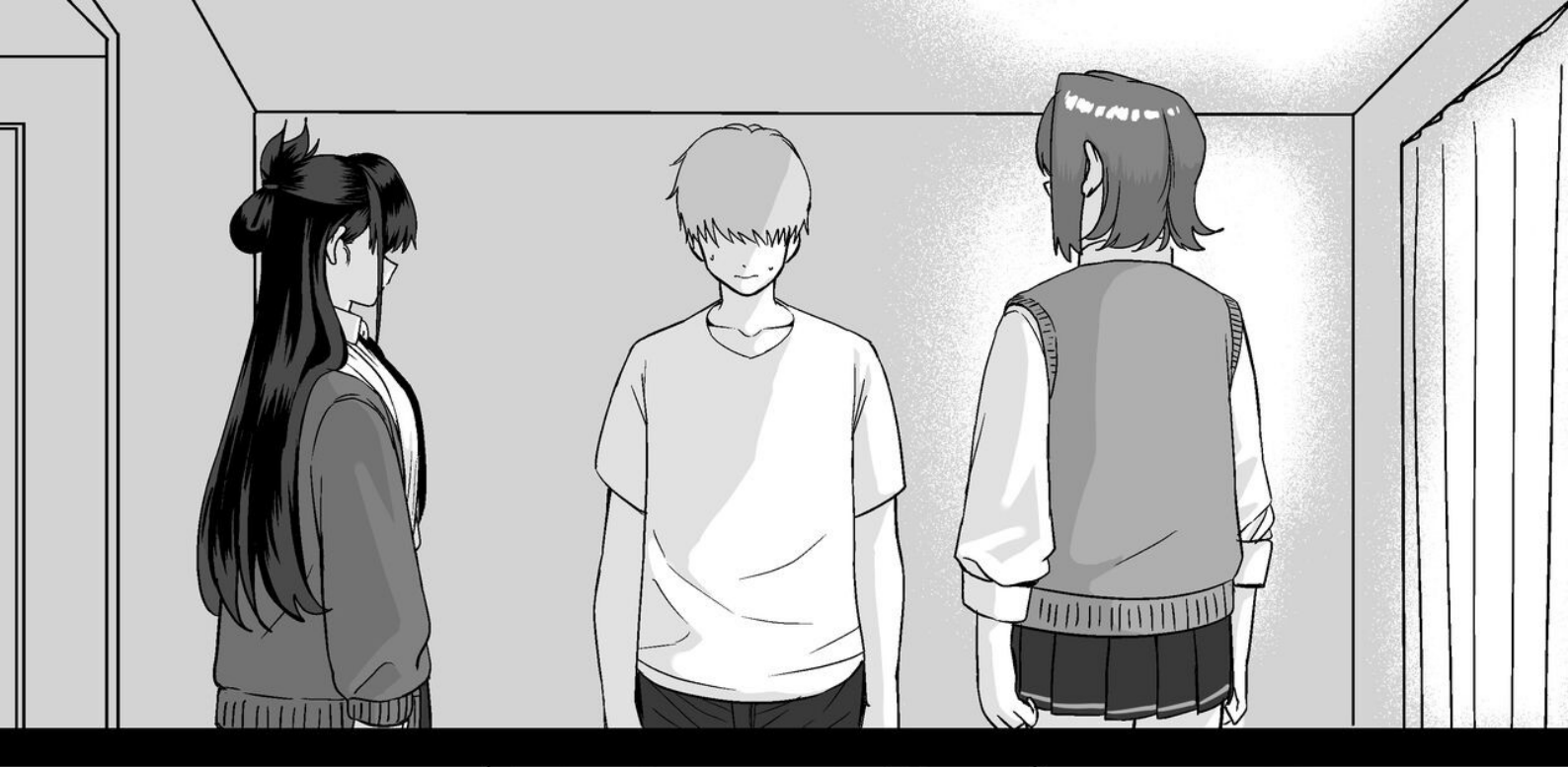

取った証拠も…
もう役に立たない…
弁明するどころか
そもそも
話を聞いて
くれるのかさえ…
くそ…
どうしたら
いいんだ…


……


ブー
っ!!
くるみ
応答
拒否
くるみから…っ!!
…っ!!
いや…
今更逃げたってしかたない…
スッ…
逃げるくらいなら
くるみのためにも…
早く終わらせたほうが良いに決まってる…


……
もしもし
……
…もしもし
勝人くん？
よかった…
出て
くれて…
今…
家の前に
来てるん
だけど…
っ!!
ドア…
開けて
くれる？
スタ…
スタ…
!…っ


!!
…っ
まさか…
ガチャ…
先輩も連れて来るなんて…
……入ってもいい？
…うん…
スタ…
スタ…





勝人くん…

!!



話は全部…



先輩から聞いた…


まゆり先輩に脅されて…
いいように使われてたって本当…？
……うん…
じゃあ…
私のことは…
まだ好き…？
っ!!
好きに決まってるっ!!
―…でもそんなこと言える立場じゃないから…
僕は…
そっか…
それが聞けてよかった…
でも…そうだね…
もう前のようには戻れない…
!!
勝人君は悪くなかったとしてもね…


だからね…
勝人くん…
私と…
まゆり先輩の…
二人のものに
なってくれない？
この家に
来るまでに…
たくさん
考えたん
だけど…
もうこれしか
ないなって…
もし…
このまま
まゆり先輩を
突き放しても
また暴走して
迷惑をかけて
くるかも
しれないでしょ？
人の彼氏を
襲う女だし…


それなら
いっそのこと…
目の届く所に
置いてたほうが
いいと思ったの…
条件は
こう―
勝人くんとの
肉体関係を許す
変わりに…
私と勝人君の
言いなりに
なること
他にも―
例えば
金銭面は全額
負担させたり
待って…
どういう
こと…？
なんで
そんな話に
なったの…!?


僕は…
僕は
ずっと…っ
これ以上傷つけ
たくなくて悩んで
きたのに…っ!!
それなのに
また
くるみを
苦しめる
ようなことを
しろって…
なんでくるみ
自身が言えるん
だよ―
じゃあ
勝人くんに
何が
できるの?
無理やりだった
とはいえ…
勝人くんは
今回の原因
なんだよ…?
私だって
こんなこと
言いたくない…!!
でも…
勝人くんを
諦められない


まゆり先輩は…
この話…
受け入れてくれますよね……？
そ…
それは…っ!!
……
それで…
くるみちゃんは本当にそれでいいのっ…!?
私には全然理解できないよ…!!
でしょうね
だから人の彼氏を犯すなんて最低な行動ができる…
自分勝手なんだよ…先輩は…
でも私は
自分の気持ちより優先できるものがある…


それが
勝人くんなの
それに
分かってますか？
今先輩は
私に
救われて
いるんですよ…？
……
信じられ
ませんか？
じゃあ
約束したく
なるように
してあげる…
今回の件を
なかったことに
したいなら…
言う通りに
してください…


ギシッ…
…!?
え…


そこで
見てなよ…
私たちの…
幸せな
様子を
っ!?
んんんっ
んむ
んぐっ


はぁ♥
ちょっ…
まっ
はぁ
んんっ
んっ
ふっ
んおっ
んっ
むっ
んっ
んっ
ふっ
んんっ
んむっ
んぐ
んっ
むっ
はむっ
あっ
んんっ!!
んっ
んっ!!
ギィッ
ギィッ
ギィッ
ギィッ
ギィッ…
んあっ


んっ…
ふぅ…
は…♥
んっ♥
んっ♥
んぐっんっ
んっ
まっ
て…
この関係の
すばらしさを…♥
えっあ
あっ
んんっ
んくっ
ね…
勝人くん
まゆり先輩に
見せて
あげようよ…
はぁ


動かないでね…♥
!!
え!?
ちょ…
ま
ず
うあ
うあっ
ズズズ…
みっ
あっ♥
はぁ♥


ああっあっ
あっ…
はぁ…♥
見て…？
全部
入ったよ…♥
私の子宮も
一生懸命キス
してるよ…♥
上のキスも…
まゆり先輩に
みせてあげよ♥
みち…
んぁっ!!
んっ♥
んんん!!


んっ♥
ん♥
んく♥
ふ♥
んっ
ぐっ
ふう
ホロッ
チュル♥
ぐちゅ♥
んむ♥
ぐちゅ♥
うん♥
ぐちゅ♥
ふう♥
ぐちゅ♥
ぐぶっ
ぐぶっ
んん♥
ユルル…
ねえ
うあ
あっ
あっ
それはっ
あっあっ
ぱっ♥
ぷはっ!!
ハァ♥
ねえ…
勝人くん…
先輩とも
こうして
セックスしたの?
!!


でも大丈夫っ!!
私がこうしてっ♥
毎回
おまんこで
洗ってあげる!!
あっあ
うっあ
こんなっ
メロォ…♥
ふうにっ
何度もっ!!
まゆり
先輩のっ
匂いがっ
ちゃんと
落ちる
までっ!!
違っあっ
あれはっ
あっ
脅っ…
されて
…っ!!


ふふ…♥
分かってるよ…♥
少しいじわるしただけ♥
っ!!
でも…
っ!?
あっ
言葉だけじゃ足りない…
証明してよ…
愛してるって…
行動で(セックス)……♥
…っ


うん…
それくらい…
何回だって証明する…っ
んうっ♥
チュク…♥
ギシ…
ギシ…♥
んっ♥
はっ♥
っふ♥
んぁ♥
ふぁ
はぁっ
んっ
はぁ
あっ♥
ズプッ…
んっ♥
プッ
プッ
プッ…♥
はぁ♥
んぁっ♥
あっ♥
はっ♥
んんっ♥


んっ♥
んうっ♥
んっ♥
んっ♥
ん


はぁっ
ねぇ♥♥
ぐりぐり
ひてっ♥
奥っ♥
お願ひっ♥
くっ
あんっ♥
ここ…!?
あっ
あっ♥
あっあ♥
そこぉ♥
胸もっ♥
胸も
触ってっ♥
あっ
スゥー!!
ズッ…
ムチ


……っ
ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ
ぎゅっ
ぷぁ
はぁ
んっ
トロォ…♥
はぁ♥
はぁ
はぁ♥
はっ
プチッ
あむ♥
んっ♥
ん♥
プチッ
プチッ
ニュニュァ…


ぐイッ
っ…♥
はぁ♥
ぶるんっ
むちぁ…
むわぁ…
ハァ…
ハァ…
んっ
ブルンッ
あっ♥
んっ♥
あっ
スロンッ
スロ…♥
あっ
んっ♥
ビビッ
ビビッ
はぁ♥
はっ♥
スゥ…
スゥ…

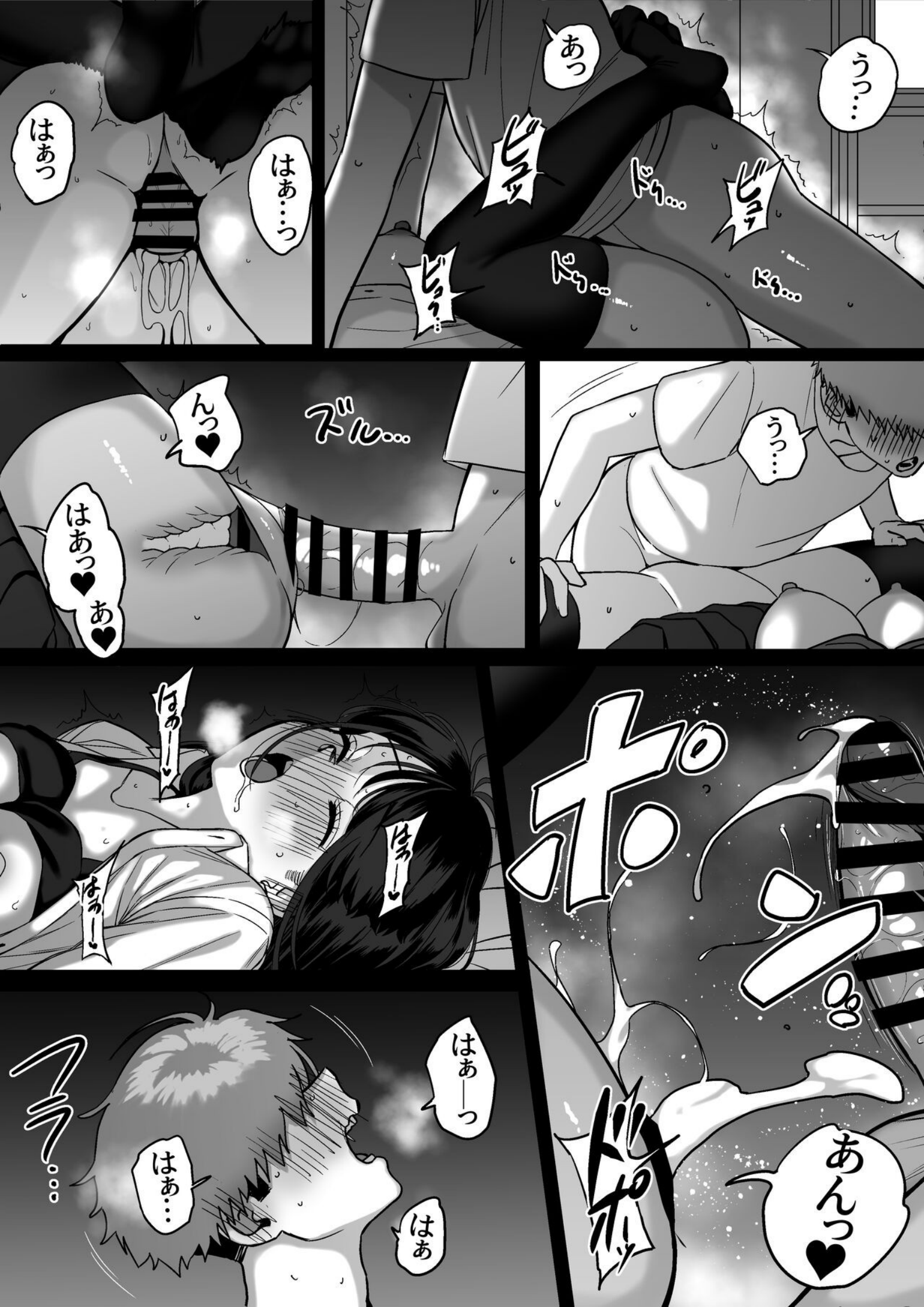

ふぁ♥
あんっ♥
だめっ♥
そんなにっ
だっ♥
おっぱい
ばっかりっ
攻められ
たらぁ…っ♥
ヒっ♥
ヒっ♥
ヒっ♥
ちゅうう…♥
んっ♥
んあぁあっ♥
はぁ—っ♥
待ってっ♥
おまんこっ♥
おまんこ
切ないのっ♥
こっちも♥
おちんぽも
動かしてっ♥
あっ♥
—っ!!
そこぉ♥
あぁあっ♥
気持ちいっ
あ♥
ふぁ♥


あ♥
イクイクっ♥
い♥
ん♥
ひぁ♥
あ♥
あ♥
これが二人のセックス…っ
本当に愛し合ってる二人同士がする…
満たし合うセックス…―っ
二人に比べたら…
勝人くんにした独りよがりのセックスなんて…
ズキン
ズキン


はぁ♥
ねぇ…
勝人くん…
！
はぁ♥
ひとつ
約束して…
もう
私…
不安に
なりたく
ないの…
……
だから
セックスして…
これから…
ずっ…と
毎日…っ♥
ズッ…
できる
だけ…っ
出来るだけ
毎日して…っ
……


するっ!!
あっ♥
絶対っ!!
うんっ♥
出してっ♥
何回でも♥
いっぱい
射精してっ♥
中出し
してっ♥
毎日
くるみが
望むだけ…!!
セックス
するっ!!


あっ
ビュルルルル!!
んあ♥
あっ♥
熱いの…っいっぱい♥
出て…っ♥
ドボボボボボ…
ビュッ
ビュッ
ビュッ


うっ…
あっ
ビッ
ドク…
ビュッ
ドク…
ビッ
ドク…
はあっ
はぁ…っ
うっ…
ズル…
んっ♥
はあっ♥あ♥
はぁ〜♥
はぁ〜♥
はぁ〜♥
ポ
ポ
ポ


あっ!!
ガチッ
レロッ
ねえ…っ
もっとしたい…もっとしよ…？
ゴクッ…
…っ
…もう終わるの……？
はあ…♡
はあ——…♡
はあ——…♡
まだ一回しか出してないでしょ…？
なんで……？
ん♡
来てっ——


まって!!
っ!!
……っ
それ以上
私に……っ
……っ
分かった
からさ…っ
だから
もう…
もう
……
分かった
から…っ


幸せな姿を…
見せつけないで…っ
…っ
まゆり先輩…
…だから
お願い――…っ
お金だって…払う…っ
…何でも言うことを聞くから…っ


だから
私にも・・っ
二人の
幸せを・・
ギシッ・・・
スルー・・・
分けて
ください・・っ!!


……っ
な
そんなこと…っ
いいんですね？
まゆり先輩…
了承…ということで…
っ!?
じゃあこっちも
決意表明をしましょう…
っ!?
っあ
ちょ…
えっ
っ!!
スッ…


スッ…
え…
ピトッ
あ
うあっ!!


うぁ
あれ？…
んっ…
いいよ…
勝人くん…
さ…
なっ
先輩と
セックスして
私に遠慮
しないでね
もう勝人くんの
気持ちは
伝わってるから…
でも…
やっぱり
出来ないよ…
こんな…っ


…いい？
今回の件を
円満に終わら
せるには…
私たちで
利害関係を作る
しかないの…
円満決着は
勝人くんが
望んだ事でしょ？
で…
でも…っ
いいなり
だなんて
……っ
そこまで
しなくても…
他にも
きっと…
くるみも
納得できる
方法が…——
…ねぇ
勝人くん…
つ!!
そんなに
私と
別れたい？
私は
まだ…
先輩に
怒ってるの
私には
我慢させて
先輩は
許せって？
勝人くんは
私のために怒って
くれないの…？
っ……
私を思って
くれるなら…
勝人くんも
その手で…
まゆり
先輩に…
枷を
付けて…


……っ
ス…
ピタ…
っあ!?
あ
ズプ
プ?
あっ
プニ
ズ
あぁっ♥
ズン
ズン


ごめんなさい…
まゆり先輩…っ
僕はまゆり先輩より…
くるみが大切なんです…っ
そのかわり…
たぷんっ…


あっ!?
わっ
ぼるん
僕らのいう事を…
聞いてくれるのなら…っ
んぐっ
んんっ
ジュルルッ
ニュルッ
んぐっ


—っこんな
ふうにっ
いっぱいっ
ふぁ♥
あっ
だからもう
僕とくるみの
仲を…っ
壊さ
ないでっ!!
ひぁ♥
あ♥
先輩が
出来る
までっ!!
満足っ
あ♥
んっ
ムゴ
なに…っ
これ…!?
どうなってる
の…?
んうっ
んく


勝人くんに拒絶されて悲しいはずなのに…っ♥
頭もおまんこも全部が蕩けて…
心も体も満たされてる…♥
これって私…っ
本当は勝人くんの…
身体が欲しかったんだ…っ
—っ出るっ!!
これまでの気持ちは恋じゃなくて
私もっ♥
イクっ♥
イかせてっ♥
ただの…性欲…っ♥
イクっ♥
イクっ♥
イクっ♥
イクうううう♥




んいあ
あ
あっ
ふ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ビュ
ビュッ
ビュッ
ビュッ


ずっと…
ギシッ…
勘違いしてた…
この気持ちが恋だって…
思ってた…
勝人くんはたまたま私の近くに居ただけの…っ
あ
ぎっ
ビリ
ビリ
ズズ…
んあっ
あっ
ぎゅうぅぅ…
あんっ
ほぉぉんっ
あっ♥
ハァー♥
ハァー♥
ズ
ン…
おちんぽ
男の子だったんだ…♥


はあ
はあ
はあ
これでいいの？
くるみ…
うん　これで先輩は勝人くんに依存する…
……
それにしても…
キュン
あっ
ん…♥
ゴク♥
ゴク
スルル…
タプン…
タプン…
またたくさん射精したね…
あっ…


私の中に出てたはずの精液……っ
ぷはっ♥
！
私がもらった精液なのに…
——って顔ですね…
——……
ビクッ
ち…っ
ちが…っそうじゃな
どのみちまゆり先輩には…
もうただでセックスはさせませんよ
!?
だから先輩には
一つ約束して貰いましょう
もしこれからもセックスがしたいなら…
先輩にはピル代諸々…お金は全部負担してもらう
っ!!
もちろん私とあなたの
二人分です…
さっき自分で言いなりになるって言ったんだから
約束は絶対守ってくださいね
まゆり先輩…


ま…あなたは
そうする
しかないけど
……っ
ん…
しょ…
パサ…
…っ
…ねえ
勝人くん…
私もいい
加減に…
我慢
出来ない
んだけど？


あっ
ビクッ
しゃぶ…♥
…むっ♥
まだこんなに元気なの見せられたらさ♥
あっ
スゥー…
んっ♥
この…♥
うあ
ちょ…
イッたばっかで…
グリ♥
んむ♥
グリ♥
むっ♥
グリ♥
んっ♥
あっ
しゃぶっ
しゃぶっ
しゃぶっ
しゃぶっ
まもろっ


クッ♥
あっ
はむっ♥
パク
うっ
あっ
しゃ
しゃ
しゃ
あっやば
あっあ
んっ♥
ジュボ
ん♥
ジュボ
ん♥
ジュボ
ん♥
んもっ♥
ジュボ
ジュボ
ジュボ
あっちょ
あっ
で
出る
出る
ドロ…
ドロ…


ビュルルル
お
ビュルルル
お
んっ♥
あぁ
あ!!
ビュルルルッ
ビュルルル
んく♥
ゴク♥
んく♥
ゴク♥
おっ
あっ
うあっ!!
んっ♥
ビュプッ
ブーン
ブーン
ビュルルルルル…


ギシッ…
…ん♥
入れるよ…
4コポッ
っあ
来て♥
あ♥
ここからはもう…
止めないからね…♥
ズプっ…♥


あっ
あぁんっ
あぁあっ
きたぁ
がばっ
あっ
ぶっ
ぶっ
ぶっ
あっ
あっ
ぐぁ
がぁ!!


はぁ
はぁ♥
グッ♥
私が
違うでしょ
勝人くん…
出させるの♥
グッ♥
でる…
はぁ
もう…
出るっ!!
っ!?
これから
ずっとね♥
ほら
出せっ♥
出る♥
出る♥
出る♥
ブルッ
パン
パン
パン


うあっ
あは♥
出るっ!!
ビュッ
ビュルルルルルル
ビチチチッ
あっあああっ…!!
あっあ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
次っ♥
んっ
うあっ
んぐっ!?


待っ
くるっ…
はあ
回休ませ…!
あっ!!
なにって
ナニしょ♥


ねぇいい?
勝人くん…っ
私はまだこのっ…
関係を受け入れた
わけじゃない…っ


完全に
許せたわけ
じゃない…っ!


やっあたり
したいのっ♥
勝人くんを
絞って絞って
絞り尽くしてっ


あっ
でるっ!!
ビュルルル
んあっ♥
あっ
あっ
ビュルルルルッ
次♥
チュボ♥ チュボ♥
チュボ♥ チュボ♥
チュボ♥ チュボ♥
んぶっ
んっ♥
あ
あっ
でるっ
でるっ
でるぅ!!
ビュルルルルルッ
次っ♥


精子♥
っあ
はぁ♥
はぁ♥
あっあ
精子っ♥
うう
ギュ
精子欲しいっ♥
あ
だめっ♥
っあ!?
くるみ…っ
無理っ…!!
もっと
もっとゆっくりぃ…
これ以上弱音吐いたら…
もっと激しくするからっ!!
っそ
そんな…っ


あっ
いいから大人しく…っ
精液もっと捻り出せっ♥
ガチャ
うっ
あっあっ
グリッ♥
グリン♥
グリッ♥
グリン♥
グニュ♥
グニュ♥
グリ♥
グニュ♥
フゥーッ♥
フゥーッ♥
うあ…っ
むりっ
むりぃ!!
そんなすぐ出せなっ…
あっ
ああっ!!


ビュルルル
ビュ～…
あっ
あ
んん♥
ん♥
ビュ～…
♥
まだ…
出たね…♥
うぁ
出ない
出ないって
言っておいて…
こんなに
たくさん
射精して…♥
ああ
グッグッグ…
あ
ギシ…
やっぱりこの
おちんちん
には…——
遠慮なんて
要らない
みたい…♥


ハァ♥
ハァ♥
ハァ♥
キッ
ズブブ…♥
…あっ
じゃ明日になるまで…
頑張ってもらおっか…♥
……っ


勝人くん
お疲れ様…
今日のセックスも楽しみだね…♥
…で
まゆり先輩…
いい加減自慰に耽ってないで起きてください
忘れてないですよね？
昨日決めた
この関係の条件…


私たちの言いなりになって…
これから過ごしていくこと…
ちゃんと守ってもらいますから
もうなにを命令しても
反抗は許さないのでそのつもりで…
これからよろしくね…
まゆり…